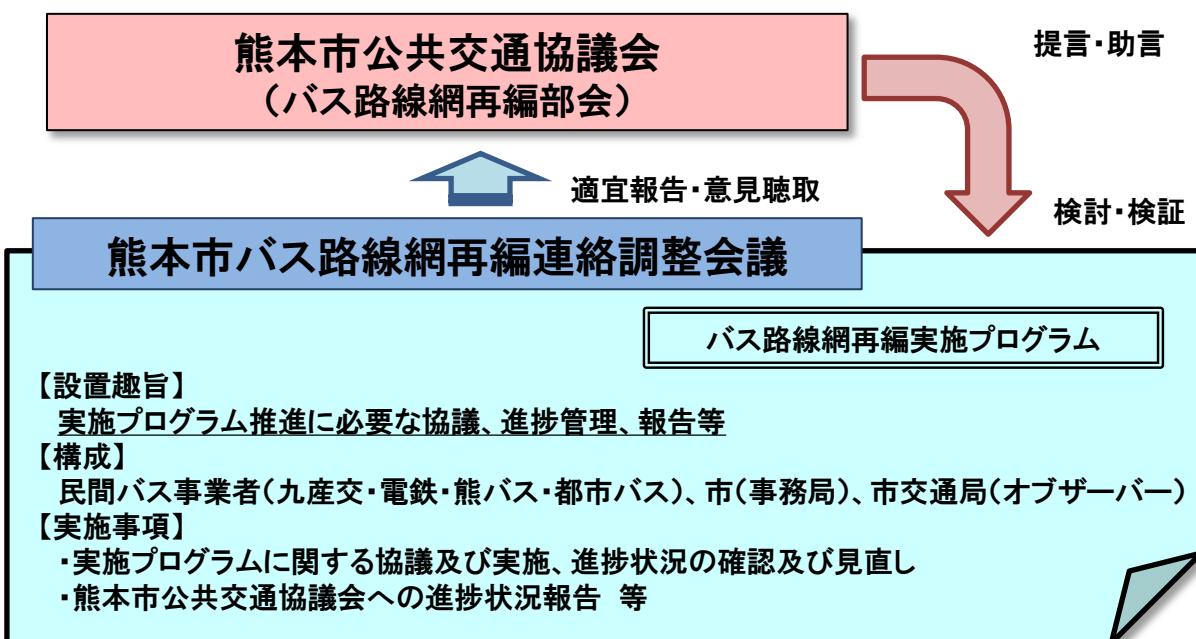


1. バス路線網再編に係る検討・協議体制



2. 昨年度までの取組み状況と主な取組み成果

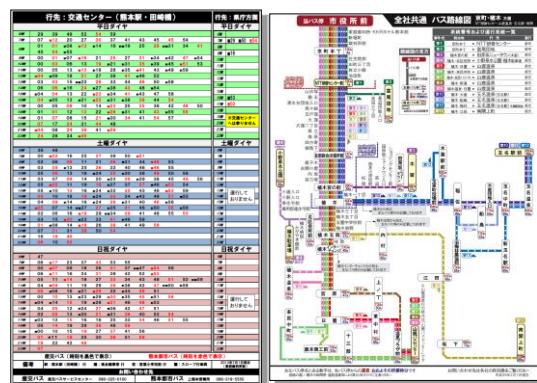
<平成24年度>
第1回バス路線網再編部会
【日時】平成24年7月10日
【内容】実施プログラム検討 他
* 運行管理体制の一元化
* 乗継拠点設定
* 補助制度見直し 等

策定 H25.3

第2回バス路線網再編部会
【日時】平成25年2月4日
【内容】実施プログラム案報告 他
* ゾーンバスシステム導入
* 急行バス社会実験
* 共通時刻表・路線図の導入 等

番号	項目	内容
1	競合路線の調整	競合路線の統一時刻表・路線図の導入
2	競合路線の調整	競合路線のダイヤ調整
3	営業所等の相互利用	バス事業者各社による営業所、回転所等の相互利用
4	運行体制の検討	都市バスを中心としたバス事業者4社による運行管理体制の確立
5	運行体制の検討	バス運行に係るトータルシステムの導入
6	市街地線の整理	都市バス路線の整理
7	市街地線の整理	市街地競合路線の整理・統合
8	再編イメージ具体化	利便性の高いバス路線網の構築(ゾーンバスシステムの導入)
9	再編イメージ具体化	幹線バスの機能強化
10	利用促進	路線バスの利用促進に向けた取組み
11	現行補助制度の見直し	補助系統の見直し、インセンティブ補助の検討

<平成25年度>
第1回バス路線網再編部会
【日時】平成26年2月20日
【内容】取組み状況報告等
* 統一時刻表・共同路線図導入(旧57号線、旧3号線)
* ダイヤ調整・改善(旧57号線)
* 補助制度見直し(事前算定方式)
* 国庫補助要件緩和と要望に係る国協議
* バス路線網再編の目指す将来像 等



▲ 統一時刻表・共同路線図導入(旧3号線)

3. バス路線網再編の目指す将来像と今後の取組み

※ 平成25年度バス路線網再編部会資料より

【基本方針】
現行の事業者毎の路線網から都市圏単位のバス交通ネットワークを重視した路線網へ再編
(目標年次:平成30~32年度)

【実現に向けた取組み】

1. 需要に応じた路線・ダイヤ整備
2. 路線の階層化
* 基幹軸路線・重要路線・生活路線等
3. サービス水準の統一・運行効率化
* 利用実態に応じたサービス水準設定
* 拠点バス停でのラウンドダイヤ化等
4. 利用環境の改善
* 主要バス停の整備
* 情報通信システム構築等

上記取組みを念頭に、引き続きバス路線網再編実施プログラム推進・進捗管理



▲ 公共交通ネットワークの将来像(イメージ)

4. 今年度の取組み(主な議論のポイント)

(1) 将来像の実現に向けた都市バスの役割等

* 実施プログラムに掲げる都市バスを中心とした一元的な運行管理体制及び市街地競合路線の整理統合を今後進めるため、前提となる今後の都市バスの役割等(機能・管轄路線)の明確化
* 明確化するうえでの企業経営の観点や法的な制約等を踏まえた整理
* 一元管理体制等を実現するために必要な導入システムの具体化(トータルシステム) など

(2) ゾーンバスシステム導入に向けた課題整理

* 基幹公共交通各軸におけるゾーンバスシステム導入した際の実現性、乗換抵抗の緩和策、定時性・速達性・輸送力の課題整理
* 乗換拠点整備に係る整備内容・コスト調査、整備スキームに係る事業者協議
※ 詳細は基幹公共交通部会で議論
* 国庫補助要件に係る課題整理(フィーダー化に伴う市・近隣市町の負担分析等) など

(3) 国の地域公共交通活性化・再生法改正に係る形成計画等の策定

* 国による『地域公共交通の活性化および再生に関する法律』改正(※ 5月14日改正法成立)
* 法改正により地方自治体等が「地域公共交通網形成計画」並びに「同実施計画」を策定、国の認定を受け記載事業の制度的・財政的支援
* 当該形成計画に盛り込む内容の整理(策定主体・計画エリア・記載事業等)
* 『都市再生特別措置法改正』による「立地適正化計画」等との連携 など